

革新的な男性用排尿ケア製品 TIMESHIFTで QOL向上×現場の負担軽減を両立



夜間巡回ストレスを軽減
外出や車いす利用時も安心
新感覚「尿ケア革命」

タイムシフト
TIMESHIFT®
男性用排尿ケア製品

1個入 排尿約2回分

新感覚!
尿ケア革命

標準

こんなお悩みありませんか?

- 尿不安なく、仕事やレジャーを続けたい
- 尿漏れに困っている
- 長時間トイレにいけない

超軟伸性
素材

快適

臭い

漏れ

日本製

商品詳細はこちら

紙おむつ交換や夜間巡回の手間を劇的に減らし、利用者の睡眠を守る。そんな「排泄ケア革命」が医療・介護現場で注目されている。イントロン・スペース社(大阪市)が開発した男性用排尿ケア製品「TIMESHIFT(タイムシフト)」は、漏れた尿を本体に貯めてコックで排出する仕組みで、オムツ清拭が不要

になるのが特徴だ。すでに病院や特養で採用が進み、前立腺手術後の慢性尿失禁患者にも好評という。その実力に迫った。

■介護現場・利用者が抱える切実な悩みとは…

高齢化が進むいま、排泄ケアにまつわる相談は後を絶たない。介護職員からは「夜間に2時間おきのオムツ交換で一晩に5回も巡回しなければならず、職員の確保が難しい」「交換時に起こすことで利用者の睡眠リズムが崩れ、昼夜逆転の原因になる」といった声が寄せられる。利用者や家族からは「ベッドを濡らす恐怖で外出やリハビリを避けがち」「オムツ内で尿と便が混ざり、皮膚炎や臭いに悩まされることが多い」という訴えが多い。

さらには施設側は、使用済みオムツの量に比例して処分費用が増え、年間数百万円規模のコスト負担に苦しむケースも少なくない。

TIMESHIFTは、こうした「夜勤・皮膚トラブル・外出制限・ごみ処理費」の4重苦を一挙に軽減するソリューションとして着目されている。

■オムツ交換は1日1回、清拭も不要

TIMESHIFTは装着後、尿が本体内に溜まる構造のため、オムツ内で尿と便が混ざらず皮膚トラブルを起こさにくい。交換は1日1回で済み、尿を捨てる際も本体を外す必要がなくて済む。清拭しなくて職員の作業時間とゴミ量を大幅に削減できる点が現場から高く評価されている。

■夜間巡回のストレスを軽減

夜間頻尿の利用者を起してオムツ交換する必要がなくなるため、睡眠の質が向上。職員はナースコール対応や転倒リスク確認に専念でき、夜勤帯の負担が半減したとの声も上がる。頻回交換が必要になることで人員確保が難しい施設にとつて朗報だ。

■排尿自立とりハビリ参加を後押し

コック操作で自分のタイミングで排尿できるため、機能的尿失禁の利用者が排泄の失敗を恐れずリハビリやレクリエーションへ参加しやすくなる。「排泄自立の第一歩を切り拓くツール」と理学療法士の間でも期待が高まっている。

■前立腺術後の実証実験で有効性

金沢大学附属病院では前立腺摘出後の患者を対象に6か月間の実証を行い、慢性尿失禁への有効性を確認した。術後の下着濡れや皮膚がぶれが減り、「精神的ストレスが大幅に軽くなった」とのアンケート結果も報告されている。

■外出や車椅子利用時も安心

車椅子に座ったまま尿を回収できるため、外出時のトイレ不安を軽減。旅行や買い物同行のハードルが下がり、利用者の生活の質(QOL)向上につながる。

導入検討は今すぐにイントロン・スペース社は「質の高いケアと現場負担の軽減を両立させたい施設へ」として、公式サイトで資料

請求フォームを公開。担当者は「実地トライアルで効果を体感してほしい」と呼びかける。超高齢化が進む中、排泄ケアの効率化と利用者の尊厳保持を同時に実現する解決策として、TIMESHIFTが新たなスタンダードになる日も近いかもしれない。

キリンビバレッジは働き手の「食」を豊かにし、健康的に働ける職場づくりを支援する法人向け福利厚生サービス「KIRIN naturals(キリン ナチュラルズ)」を全国展開。同サービスは、オフィスに野菜と果物のスムージーを定期配送している。

厚生労働省の平成29年国民健康・栄養調査では、20~40代を中心に朝食欠食率が高く、野菜・果物の摂取量も目標に届かない現状が指摘されている。一方、労働力人口の減少

を背景に、企業は生産性や採用力を高めるべく働き方改革や健康経営を加速。しかし「従業員の参加意欲が低い」「健康意識にばらつきがある」といった壁に直面してきた。ここに、サービス導入によって得られる具体的なメリットが加わる。まず、各ハウちは1食分で不足しがちな野菜70~90g相当を補える設計になっており、社内の健康診断で「鉄分不足」対策に直結する。The GREENは葉野菜とキウイで

を背景に、企業は生産性や採用力を高めるべく働き方改革や健康経営を加速。しかし「従業員の参加意欲が低い」「健康意識にばらつきがある」といった壁に直面してきた。ここに、サービス導入によって得られる具体的なメリットが加わる。まず、各ハウちは1食分で不足しがちな野菜70~90g相当を補える設計になっており、社内の健康診断で「鉄分不足」対策に直結する。The GREENは葉野菜とキウイで

ビタミンCを強化し、The YELLOW(にんじん主体)はβカロテンが豊富。The PURPLE(さつまいもベース)は食物繊維とポリフェノールをバランス良く含むため、従業員それぞれの体調や好みに合わせて「選べる健康」が実現する。経営側にとっては、福利厚生として税務上の損金算入が可能となり、健康経営優良法人の認定申請でプラス評価となり、採用広報にも活用できる。廃棄ハ

取スキームが用意されており、SDGsレポートに盛り込める環境配慮もポイントだ。担当者は「栄養を足すだけでなく、コミュニケーションを生む仕組みが評価された。導入後に欠勤率や離職率が改善した企業もある」と胸を張る。健康課題と人材課題を同時に解決する

「KIRIN naturals」が働き方改革の新たな一手になることが期待される。

手軽なツールとして、

お問い合わせ&
詳しい情報は
おうちデイ@
LINE公式へ



KIRINの福利厚生サービス

よろこびがつなく世界へ
KIRIN

毎日摂っているつもりでも、
実は69.5g*の野菜が不足。

1日に必要とされている野菜量は350g*1ですが、20歳以上の男女の摂取量を平均すると、1日あたり69.5g*の不足に。日々、食事だけでは摂りきれない野菜を補うために、不足分の量を1袋にしました。



KIRIN naturals
ウェルネススタンドのご案内



いつでも、どこでも、
野菜を手軽に摂れる!

- 常温で持ち運んで便利
- お出かけや運動時のお供に
- 栄養バランスが気になる時に
- 食欲がない時の栄養補給に
- 小腹がすいた時のおやつに



お客様の要望で定番化!
合成着色料不使用 砂糖・人工甘味料不使用 食塩不使用
KIRIN 野菜と果実のスムージー



お問い合わせ&詳しい情報
こちら

